

# 令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
解剖学2							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
鍼灸学科・昼間部	1年	後期	稲垣 元		○		
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門基礎分野	人体の構造と機能			座学	2	20	
科目概要							
人体の構造を理解するために、解剖学を学び、鍼灸師に必要な運動器系(骨格系・筋系)の知識を身に付ける。							
目標							
<b>一般目標(GIO)</b> <small>本講義を学ぶことで達成されるべき目標</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>筋の組織学的な構成を説明できるようになる</li> <li>筋の名前が識別できるようになる</li> <li>筋の作用を説明できるようになる</li> <li>支配神経の名称を説明できるようになる</li> </ul>						
	<b>到達目標(SBO)</b> <small>一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)</small>	<ol style="list-style-type: none"> <li>筋の組織学的な構成について選択肢などを提示されたら正解を選べるようになる</li> <li>筋の名称の選択肢などを提示されたら正解を選べるようになる</li> <li>筋の作用の選択肢などを提示されたら正解を選べるようになる</li> <li>支配神経について選択肢などを提示されたら正解を選べるようになる</li> </ol>					
履修に必要な予備知識や技能							
教科書を予習した結果の知識 専門用語を検索したり配布資料を閲覧したりするための ITデバイスを使う技能 皮下の構造を自分や他者の身体を触って触診する能力							
教科書・参考書							
教科書:東洋療法学校協会 解剖学 第2版							
受講上の注意							
授業前に前回の復習、授業後は学んだ内容の確認を行うが、疑問や不明瞭なことがあれば随時積極的に質問する。SDGs実現のため共有される電子データ上で学習を進められるようにしていただきたいです。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	中間評価	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	50	50					100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	胸筋:付着部、支配神経、作用について学ぶ 浅胸筋・深胸筋を学ぶ 呼吸運動を学ぶ。以上の小テスト			P.211-214	教科書		
第2回	腹筋:付着部、支配神経、作用について学ぶ 前面・側面・後面・会陰の各筋を学ぶ 体幹運動方向と筋の働きを学ぶ。以上の小テスト			P.214-220	教科書		
第3回	背筋:付着部、支配神経、作用について学ぶ 浅背筋を学ぶ。上肢・体幹の運動との関りを学ぶ 以上の小テスト			P.220-225	教科書		
第4回	背筋:付着部、支配神経、作用について学ぶ 深背筋を学ぶ。呼吸運動との関りを学ぶ 後頭下筋を学ぶ。以上の小テスト			P.220-226	教科書		
第5回	上肢帯の筋:付着部、支配神経、作用 上肢帯の筋の名前を学ぶ 腕神経叢の枝を学ぶ。以上の小テスト			P.237-242 P.259-264	教科書		
第6回	上腕の筋:付着部、支配神経、作用 上腕の屈筋群と伸筋群を学ぶ。 以上の小テスト			P.237-242 P.259-264	教科書		
第7回	前腕:付着部、支配神経、作用 前腕の屈筋群と伸筋群を学ぶ。 以上の小テスト			P.242-252 P.259-264	教科書		
第8回	手の筋:付着部、支配神経、作用 母指球筋と小指球筋および手の内在筋を学ぶ 以上の小テスト			P.242-252 P.259-264	教科書		
第9回	上肢の関節と運動を学ぶ 以上の小テスト			P.252-253	教科書		
第10回	振り返りと総合的な知識の形成 <b>中間評価</b> (各時間の小テスト総括)			P.211-264	教科書		
第11回	下肢帯の筋:付着部、支配神経、作用 内寛骨筋と腰神経叢を学ぶ 以上の小テスト			P.265-268 P.290-296	教科書		
第12回	下肢帯の筋:付着部、支配神経、作用 外寛骨筋と仙骨神経叢を学ぶ 以上の小テスト			P.265-268 P.290-296	教科書		
第13回	大腿の筋:付着部、支配神経、作用 大腿の前面と内面の筋を学ぶ 大腿三角と内転筋管を学ぶ。以上の小テスト			P.269-274 P.290-296	教科書		
第14回	大腿の筋:付着部、支配神経、作用 大腿の後面の筋を学ぶ 以上の小テスト			P.269-274 P.290-296	教科書		
第15回	下腿の筋:付着部、支配神経、作用 下腿前面と後面、側面の筋を学ぶ。 以上の小テスト			P.274-279 P.290-296	教科書		
第16回	足の筋:付着部、支配神経、作用 足関節の運動方向と趾の走行を学ぶ 以上の小テスト			P.279-282 P.290-296	教科書		
第17回	下肢の運動方向でまとめた筋の組み合わせを学ぶ 以上の小テスト			P.282-283	教科書		
第18回	頭部の筋:付着部、支配神経、作用 表情筋・咀嚼筋を学ぶ 以上の小テスト			P.297-299	教科書		
第19回	頭部の筋:付着部、支配神経、作用 頭部の筋を学ぶ 以上の小テスト			P.299-302	教科書		
第20回	期末テスト			P.150-302	教科書		
実務経験と本講義との関連について							
1992年頃、京都府立医科大学の解剖学教室で医学部生と一緒に御検体の解剖実習を3ヶ月行いました。その経験を活かして講義します。							
メールアドレス							
inagaki@nihonisen.ac.jp							